

# 令和4年度 事業報告書

## 総務部

- ① 研修会や会報誌「方位」を利用し、社員へ情報を提供した。
- ② 本会と協議連携し、制度PRを促進した。
- ③ 全公連及び中公連の会議、研修会等に参加し、情報収集及び連絡協調に努め、必要な情報を提供した。
- ④ ホームページにより情報の公開をした。
- ⑤ 正副理事長会議にて公認会計士からインボイスについての説明を受けた。

## 業務部

- ① 関係官公庁の主催する研修会に講師派遣を行った。
- ② 社員を対象として『ネットワーク型 RTK 法による単点観測法に基づき行う登記多角測量について』と題して研修会を行った。
- ③ 調査士登録7年未満の社員に対し、新人研修会を行った。
- ④ 14条地図作成作業の円滑な処理を行った。
- ⑤ 受託推進のための情報の収集を行った。
- ⑥ 成果品の品質向上を行った。
- ⑦ 災害時を想定した土地境界復元の強化として GNSS を使用し引照点を設置した。

## 経理部

- ① 公益法人として適正な会計処理と予算の執行をした。
  - ・支出の際、事前の個別的決済を実施し、役員が都度伝票を確認した。
  - ・顧問公認会計士の助言で、適正な会計処理を行った。
- ② 公益社団法人化に伴い、法人市民税、法人県民税が減免された。